

(作成要領別添)

審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価したものを審査点(100点満点)とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の企画提案書等が複数ある場合は、審査員全員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合(⑩を除く)、又は審査点が40点未満の場合は失格とする。

評価項目			評価の視点	計 100 点 配点
業 務 遂 行能力 (30)	本事業の目的に対する基本的な考え方・スケジュール		①・本業務の背景や目的について正しく理解しており、現実的な事業実施スケジュールについて記載されているか。	5 点(評価点) ×1=5 点
	本業務の実施体制		②・プロジェクトチームの編成、人員、関連会社、協力会社等、十分な能力と経験を有する者が配置され、業務を円滑に進める体制が確保されているか。	5 点(評価点) ×1=5 点
	類似事業の実績		②・過去の類似事業の実績やノウハウについて、業務遂行に活かすことが期待できるか。	5 点(評価点) ×4=20 点
企 画 提 案内容 (65)	企画 内容	業務の理解度	④・企画提案内容について、本業務の趣旨・目的を正しく理解し、その目的に沿った的確な企画コンセプトが示されているか。	5 点(評価点) ×2=10 点
		人流データの取得	⑤・取得予定のデータに含まれる情報の量(何か月分のデータが取得可能か等)や種類(属性、移動経路、所要時間等)、精度(GPS データにおけるメッシュの大きさ等)は、効果的な分析が可能なものとなっているか。 ・データは可能な限り最新のものを取得できるか。 ・データの取得価格は適正か。	5 点(評価点) ×4=20 点
		人流データの分析	⑥・分析の対象や手法は、リニア開業後における山梨県内外の人流の変化を予測する上で効果的なものとなっているか。 ・本業務の目的に沿った情報や分析結果が得られる提案となっているか。	5 点(評価点) ×2=10 点
		県職員との協働	⑦・県職員のデータ分析能力を効果的に向上させることが可能な協働体制を構築する提案となっているか。 ・県職員へデータ分析のノウハウを効果的に共有できる具体的な提案となっているか。 ・県職員との定例会や県職員への研修の頻度・方法・内容等は適切か。	5 点(評価点) ×2=10 点
		分析結果の活用	⑧・リニアの開業効果を最大化するために、本事業の分析結果が本県においてどのような政策立案に活用可能かが明示されているか。	5 点(評価点) ×2=10 点
		その他自由提案	⑨・業務仕様書に記載のない業務で、本業務の目的達成に必要と判断される業務に関する効果的な提案がされているか。	5 点(評価点) ×1=5 点
価格点 (5)	見積額		⑩・見積額(消費税及び地方消費税を含む)は安価であるか。 5 点×参加者中の最低見積額/参加者の見積額	5 点(評価点) ×1=5 点